

## わが「ウイルス」騒動

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない。東京・大阪などの緊急事態宣言は再々延長。北海道や沖縄などの感染者は急激に増えている。愛知も大阪を上回るようになり、名古屋の知人、友人のことが心配になる。大阪も新規感染者こそ減少傾向のようだが、亡くなる人は全国最多を続けている。行政が後手に回り、大阪の医療崩壊を加速させた。東京も感染者が高止まりであり、決して楽観できない。にもかかわらず、あくまで東京五輪を開催するという。どう考えても無理、今夏に開催してはだめだと思うが。

コロナと東京五輪については、これからもレポートを続けていきたい。ここで問題にする「ウイルス」はコロナでなく、わがパソコン「ウイルス」である。先日、突如としてパソコン画面に写真の表示が頻繁にあらわれるようになった。「ウイルスが見つかりました」「今すぐ McAfee を有効にしてください」「システムアラート!」といったメッセージが繰り返される。ときには恐怖を煽るように大きな音も発せられる。



最初、てっきりウイルスに感染したと考え、思わずボタンを押しそうになった。でも、なんだか変なので、パソコンの「セキュリティ」から感染の有無を確認めることにした。何回かスキャンしたが、ウイルスは見つからず、「現在の脅威はありません」との回答が続いた。コロナのように「変異ウイルス」なのかと疑ったりした。

それでも写真の表示が途切れることはなかった。パソコンを触るのも怖くなってきた。いろいろ問い合わせるなかで、マカフィーという会社をかたる「偽のセキュリティ警告」が問題になっていることが分かった。偽のメッセージにより、パソコン利用者からカネを巻き上げる詐欺である。「サギ」に引っ掛かるころだった。「サギだ!」と叫びたくなった。解決策なるものが書かれており、それに従って作業したが、悪戦苦闘だった。なんとか嫌な表示が出てこなくなり、ほっとした。今回「ウイルス」騒動で学んだことも多かったが、詐欺にはくれぐれも用心していきたい。

最近この事件だけでなく、パソコンやデジタル社会に悩まされている。長年にわたり愛用してきたパソコンが古くなり、新しく Windows 10 を利用することにした。世の中は「10」以降の時代のようなのだが、かなり前のバージョンを使ってきたので、戸惑うことばかり。よけいに思えるメニューは多いが、使い勝手がよくない。私にとっては、ややこしすぎるのだ。「10」で、てんでバラバラな作業を強いられている。

もう一つの悩みは、オンライン講義である。ある大学で対面講義を1回する予定が、突如オンラインに変わった。ズーム講義になりそうだが、初心者には荷が重い。講義の日まで、ずーむと不安の毎日が続くのか。久しぶりに対面で講義したいのだが。

(2021年5月28日)